

平成27年10月11日(日)に谷汲名礼地内で開催

全国育樹祭 揖斐川町実行委員会 第2回会議

5月12日(火)、全国育樹祭に向けた揖斐川町実行委員会による第2回会議が行われました。会議には揖斐川町の代表者など70名以上が出席し、実施計画や関連事業のスケジュールなどを確認し合い、意見を交わしました。



▲揖斐川町実行委員会 第2回会議の様子



カウントダウンボード設置式

5月14日(木)、全国育樹祭まで150日の節目となったこの日に揖斐川町役場1階の町民ホールにカウントダウンボードが設置されました。ボードは町産の杉の間伐材を利用して作られており、育樹祭当日まで数字を刻んでいきます。



▲カウントダウンボード設置式の様子



花いっぱい運動

第39回全国育樹祭で町外、県外から多くの皆さまをお迎えするにあたって、おもてなしの心で歓迎するために、地域住民による花いっぱい運動を行っています。色とりどりの花で参加者をおもてなしするとともに、地域住民が草花と触れ合う機会を増やすことで、育樹祭の開催機運を盛り上げていきます。5月から町内の小中学校、特別支援学校および公民館や役場でプランターへの定植作業を始めました。



▲花いっぱい運動 揖斐小

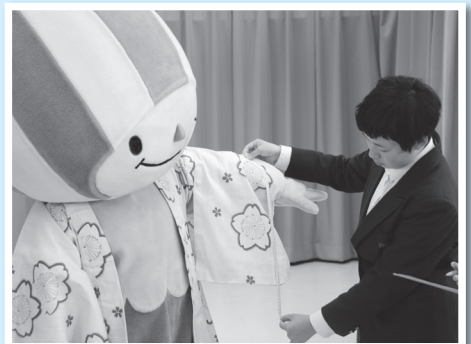


▶花いっぱい運動 谷汲中



「ミナモいびの恵み工房」認定式

5月22日(金)、揖斐高校で「ミナモいびの恵み工房」の認定式が行われました。清流の国ぎふのマスコットキャラクターであるミナモから揖斐高校生活環境科の生徒が認定証を受け取りました。認定式ではミナモが育樹祭の関連行事で着用する浴衣を製作するため、和装コースの生徒たちがミナモの体の採寸を行いました。浴衣のデザインは企画中とのことですが、揖斐の自然や文化を取り入れたいとのこと。また、染料も町の草木を使い、町内の染色工房で行うそうです。浴衣は9月に公開が予定されています。



▲ミナモの採寸を行う揖斐高生



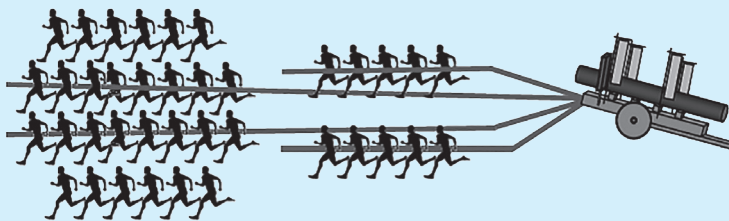
第39回 全国育樹祭

特集 vol.3

10月11日に開催される第39回全国育樹祭。今月号では、町内で開催する「いびがわ森の恵み感謝祭」と、最近町内で行われた関連行事を紹介します。

いびがわ森の恵み感謝祭とは？

全国育樹祭を盛り上げるため、町内で伐採されたヒノキをのせた台車を曳く^{きひ}木曳き体験会を行います。町内で植林され、守り育てられてきた樹木を伐採し利用するという森林の循環サイクルや、森林を守り育てることの意味を知ってもらうことを目的としています。揖斐川町の宝である「豊かな森の恵みと清流揖斐川」を、揖斐川町の宝である「子や孫」へ一緒につないでいきましょう。お子さんやお孫さんと一緒に、ぜひご参加ください。



【一般参加者】

【木曳隊】



開催スケジュール

日にち	開始時間	場 所	同時開催イベント等
7月12日(日)	9:30～	北方公民館	
7月25日(土)	17:00～	遊らんど坂内特設会場	夜叉ヶ池伝説道中まつり (15:00～)
7月26日(日)	6:15～	揖斐小学校	揖斐地区ラジオ体操会
7月26日(日)	9:30～	胫永公民館	ふれあい夏祭り
8月 2日(日)	7:30～	谷汲総合グラウンド	みんな揃ってラジオ体操 (7:00～)
8月 9日(日)	9:00～	旧春日中学校	軽スポーツ大会 (9:30～)
8月14日(金)	17:45～	藤橋振興事務所	盆踊り大会
8月15日(土)	18:00～	小島小学校	小島夏祭り
8月22日(土)	8:30～	大和小学校	ラジオ体操会 (8:00～)
8月23日(日)	13:00～	久瀬公民館	子ども会フェスティバル (10:30～)
8月30日(日)	8:00～	清水小学校	ふれあい体操会 (7:00～)

※1回あたりの開催時間は、1時間程度です。